



第 87 回 KaSpI 宇宙セミナー



「日本の有人宇宙開発」

日時：2025 年 9 月 22 日（月）18:30~20:00

場所：大阪公立大学文化交流センター（梅田サテライト）

講師：土井隆雄（宇宙飛行士 龍谷大学客員教授 京都大学研究員）

主催：関西宇宙イニシアティブ・大阪公立大学宇宙科学技術研究センター

協賛：日本航空宇宙学会関西支部



1961 年ガガーリンによる人類初の有人宇宙飛行以来、宇宙は人類にとっての進出可能な新世界となった。日本の『第一期有人宇宙活動』は、1985 年に国際宇宙ステーション計画への参加決定及び第一次材料実験に参加する日本人宇宙飛行士の選抜により始まった。日本は短期有人宇宙ミッションを通して、宇宙実験技術、ロボットアーム操作技術、船外活動技術など有人宇宙活動に必須な技術を獲得した。『第二期有人宇宙活動』は、2008 年「きぼう」日本実験棟を宇宙ステーションに取り付けるミッションを契機に始まった。日本人宇宙飛行士による長期ミッションが開始され、宇宙飛行士訓練、有人宇宙施設の運用、宇宙貨物船飛行などの技術を獲得した。日本そして世界の有人宇宙活動は何をめざし、私たちはどこに行こうとしているのだろうか。

【講師紹介】 土井隆雄（どい たかお）

1954 年、東京生まれ。1983 年、東京大学大学院工学系研究科博士課程修了。2004 年、ライス大学大学院博士課程修了（工学・理学博士）1997 年、スペースシャトル「コロンビア号」に搭乗し、日本人として初めての船外活動を行う。2008 年、スペースシャトル「エンデバー号」に搭乗。ロボットアームを操作し、日本初の有人宇宙施設「きぼう」日本実験棟船内保管室を国際宇宙ステーションに取り付ける。2009 年から 2016 年にかけて、国連宇宙部で国連宇宙応用専門官として宇宙科学技術の啓蒙普及活動に取り組む。2016 年 4 月より京都大学宇宙総合学研ユニット特定教授に就任。2020 年 4 月より京都大学大学院総合生存学館（思修館）特任教授、2020 年 7 月より特定教授。2025 年 4 月より龍谷大学客員教授。2002 年と 2007 年には超新星を発見する。

右のQRコード/URLからお申し込みください。参加費は無料です。

NPO 法人関西宇宙イニシアティブ (KaSpI) 事務局
 〒599-8531 堺市中区学園町 1-1
 大阪公立大学 小型宇宙機システム研究センター内
 E-mail: kasp[ati]omu. ac. jp [ati]→@



<https://forms.gle/LEZ7JjoP5FZibETR9>